

令和7年度 内子高等学校 シラバス

教 科	国語	科 目	古典探究	単位数 3単位 2単位	学 年	3学年
教科書	標準古典探究(第一学習社)	副教材等	高校生の古典文法 七訂版 新国語総合ガイド 五訂版	(京都書房) (京都書房)		

1 学習の目標

- ・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができる。
- ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- ・言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	古文編 隨筆(二) 枕草子 雪のいと高う降りたるを	・作者が取り上げている事物や対象、経験などを通して、当時の人のものの見方や考え方につれます。	中間考查
	漢文編 項羽と劉邦 鴻門之会(史記) 四面楚歌(史記)	・登場人物の描写を読み解きながら戦乱の時代を生きた人々の人物像について考察を深めます。 ・追い詰められていく項王の心境を読み取り、人間の生き方について深く考えます。	
	古文編 物語(二) 源氏物語 光る君誕生(桐壺) 若紫(若紫)	・歌物語と作り物語の二つの系譜を受け継ぐ長編物語を読んで、人物造形や心理描写の一端に触れられます。	期末考查
第2学期	漢文編 諸家の思想 孟子 仁人心也(告子上) 老子 柔弱(第七十六章) 莊子 胡蝶之夢(齊物論)	・『論語』と並ぶ儒家の古典である『孟子』を読み、古代中国思想について理解を深めます。 ・儒家と対立する道家の古典である『老子』『莊子』を読み、古代中国思想について理解を深めます。	中間考查
	韓非子 法者王之本也(心度)	・儒家と対立する法家の古典である『韓非子』を読み、古代中国思想について理解を深めます。	
	古文編 物語(二) 大鏡 弓争ひ	・歴史物語という、実際の歴史に取材した物語を読み、宮中を中心とする権力者たちの姿の一端に触れます。	期末考查
	古文編 日記 更級日記 門出 蜻蛉日記 淀坪の水	・晩年になってまとめられた自伝的日記を読み、少女時代の自分を客観的に見つめた作者像に触れます。 ・女性による日記文学の先駆となった作品を読んで、自己の内面を赤裸々に書き綴った心情描写に觸れます。	
第3学期	漢文編 名家の文章 猫相乳	・簡潔で洗練された表現を味わうとともに、作者が猫の話を通して述べようとしたことを読み取ります。	中間考查
	古文編 評論 無名抄 深草の里 玉勝間 兼好法師が詞のあげつらひ	・和歌に関する多様な考え方につれ、俊恵が考える和歌の評価基準を理解します。 ・『徒然草』の一節を批判する作者の論理を理解し、古文を評価する態度や手法について考えを深めます。	期末考查

3 評価の規準

【知識・技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。

【思考・判断・表現】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。

【主体的に学習に取り組む態度】

言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

4 評価方法

学期ごとに、上記の評価の規準の3つの観点から、学習活動への取組、定期考查、単元テスト、小テスト、ノート、プリント、レポートについて評価します。また、各学期の評価を総括し、学年末の成績をA・B・Cで評価します。

5 学習のアドバイス

日本や中国の歴史や文化に关心を持って生活しましょう。また、なるべく多くの優れた古典的な文章に触れ、辞書を引きながら自分の力で読み解く練習をしましょう。古典文法、漢文の句法などは特に予習・復習が大切です。分からることは担当教員に聞いたり調べたりして、その日のうちに解決するようにしましょう。